



奥村あきこ レポート



日本共産党中央区議会議員
奥村あきこ事務所 中央区月島1-24-2
電話03-3531-7136
中央地区委員会 電話03-3551-6820

ブログもご覧ください

『奥村あきこ 中央区』 で検索！

大企業優遇のまちづくり、 区民には負担増に「NO！」

2012年度決算に反対

環境に負荷をかけるまちづくり…

「受益者負担」を強調…共に大きな転換を

9月20日から10月17日の期間で開かれた区議会第3回定例会に、2012年度決算特別委員会が設置され、日本共産党からは、おぐり智恵子議員と私（奥村あきこ）が委員となり、約2週間にわたり審議をしました。

区は地方自治体の役割を

今こそ発揮すべき

各歳入歳出について詳細に検討した結果、決算に反対しました。安倍政権は、消費税増税、「バブルと投機」を煽るアベノミクス、限定正社員制度等の雇用破壊、社会保障切捨て、原発依存など暴走を加速させており、猪瀬都政は、オリンピックをテコに、インフラ整備等に莫大な財政を投入しようとしています。被災地を置き去りにし、他の

県や自治体の「犠牲」の上に東京一極集中を進める都に追随する、区の姿勢は看過できません。中央区は、国や都の責任をただし、「住民の命とくらしを守り、福祉の増進をはかる」役割を發揮すべきです。

「受益者負担」強調する区

…社会保障は国民の権利

しかし、区は「受益者負担の適正化」として、区民への負担増を行うとしています。

社会保障は「施し」や「お金で買う商品」ではなく、公的責任による人権保障の仕組みであり、憲法25条によって守られている国民の権利です。そして、行政はそれを実施する義務があります。

大企業や富裕層への大減税をやめ、納税は所得に応じてきちんと徴収する「応能負担」に徹し、社会保障は誰でも等しく受けられよう、「富の再配分」機能を發揮させることが大事です。

2012年度決算反対の主な理由

1. 区長は4月からの消費税増税に反対の姿勢を示さなかった
2. 東京湾大華火祭は周辺区との共同も含め再検討すべき
3. NTT、東京電力等の大企業に対し、道路価格に見合った道路占用料を求めるべき
4. 再開発事業で大企業に対し、容積率緩和、区道廃止等の優遇措置をはかり、CO2を増大させている
5. 「国や都の上位計画に基づいて」大企業が活動しやすいまちづくりを進めている
6. 築地市場移転「反対」に立ち戻るべき
7. 認可保育所増設による待機児対策の対応が遅い
8. 「受益者負担」を強調し、施設使用料等の見直しを進めている



2014年度予算要望書

を区長に提出

日本共産党区議団と党地区委員会とは、9月26日、「2014年度予算要望書」を区長に提出しました。

区民のみなさんから寄せられている切実な要求や、毎年行っている党区議団による「区民アンケート」の結果などを集約して、毎年提出しています。

■五輪選手村跡地に低家賃で入居できる住宅を



予算要望書を提出。右端が私（奥村）。

■ブラック企業の根絶を

■全ての消防団の詰め所確保を

■マンションの耐震改修を進めるため、費用助成制度のPRと管理組合への支援の強化を

■障害者向け防災訓練の拡充を

■待機児解消のため、認可保育所の建設用地の補助を東京都に求めること

■「敬老祝い金」の支給を70歳に戻すこと

など、区の施策全般について今年度は510項目（昨年は476項目）にまとめました。全文は区議団HPでご覧いただけます。

東京五輪開催決定をうけ

特別委員会が設置

2020年オリンピック・パラリンピックの開催が東京に決定したことをうけ、中央区議会に新に「東京オリンピック・パ



ラリンピック対策特別委員会」が設置されることになりました。

日本共産党区議団からは志村たかよし議員が委員となり、10月18日に第1回目の委員会が開かれました。

日本共産党は、IOCの決定を尊重し、スポーツを通じて国際平和と友好を促進するというオリンピック精神を実現させることに力を尽くします。

同時に、無条件で東京開催を信任するわけではなく、被災地を置き去りにした東京一極集中をすすめることや、競技施設やインフラ整備に莫大な財政を投

11月の委員会日程

11/7 (木)	13:30~	企画総務委員会
11/8 (金)	13:30~	区民文教委員会
11/11 (月)	13:30~	福祉保健委員会
11/12 (火)	13:30~	環境建設委員会
11/13 (水)	13:30~	防災等安全対策特別委員会
11/15 (金)	13:30~	築地市場等街づくり対策特別委員会
11/18 (月)	13:30~	地域活性化対策特別委員会
11/19 (火)	13:30~	東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会
11/20 (水)	13:30~	少子高齢化対策特別委員会

傍聴に気軽に足をお運びください。

入することには反対し、持続可能でヒューマンスケールなまちづくりを目指して積極的な提案を行っていきます。

また、オリンピックをテコにした外郭環状道路建設や、築地市場「移転」、豊洲新市場の強引な建設の見直しも求めていきます。